

≪ 生命・自然科学コース ≫ 「 皆で感染症を考えよう 」

1 趣旨

感染症は誰もが罹りうる疾患です。そして今なお感染症は、人類の健康にとって大きな脅威です。本講座では、最先端の研究から、その成果が患者さんに応用される臨床現場まで、感染症の幅広い局面をご紹介します。

2 学習方法

前期：講義 ※後期ゼミナールは実施しません

3 曜日・時間

土曜日 午前10時 ～ 正午

4 講座コーディネーター

新潟大学医学部呼吸器・感染症内科 教授 菊地 利明

新潟大学医学部細菌学 教授 松本 壮吉

オンライン講義…

5 プログラム・指導講師

回	月日	テーマ	内容	講師
1	6/5 (公開)	肺炎や結核の診療の実際	感染症として最も頻度の多い肺炎や結核について、その病態や診療の実際を、抗菌薬の使い方を含めて学びます。	新潟大学医学部 呼吸器・感染症内科 教授 菊地 利明 <input checked="" type="checkbox"/>
2	6/26	ウイルスによる 発癌のメカニズム	ウイルス感染が原因の癌(子宮頸がん、肝臓癌、白血病)について、その成因、予防、治療を学びます。	新潟大学医学部 ウイルス学 教授 藤井 雅寛 <input checked="" type="checkbox"/>
3	7/3	日本で問題となっている 寄生虫の話	日本で問題となっている寄生虫症とその対策や予防・治療法の開発に関する日本発の取り組みについて学びます。	東京大学医学部 教授 野崎 智義
4	7/10	熱帯感染症と ヒトの感受性	デング熱、マラリアなど熱帯感染症について、現状と対策研究について学びます。	長崎大学 熱帯医学研究所 教授 平山 謙二 <input checked="" type="checkbox"/>
5	7/17	HIV 感染症—治療の進歩 と今後の課題	HIV 感染症がどのような病気か、またどのように治療しているのか、さらに診療上の問題点は何か?を学びます。	東京慈恵会医科大学 附属柏病院 教授 塚田 弘樹
6	7/31	毒を産生する 細菌と感染症	細菌毒素がどのように病気をおこすのかについて、学びます。	大阪大学 微生物病研究所 教授 堀口 安彦
7	8/28	誤嚥性肺炎を考える～最 後まで口から食べるを目 指して～	日本人の死亡原因の2.7%は誤嚥性肺炎です。高齢化社会のひとつの問題として取り上げられている誤嚥について理解を深めます。	新潟大学医学部 耳鼻咽喉科 助教 馬場 洋徳 <input checked="" type="checkbox"/>
8	9/4	麻疹や風疹などの 小児ウイルス性疾患	麻疹と風疹を中心に、小児のウイルス性疾患について、予防も含めた対策を学びます。	新潟大学医学部小児科 特任助教 相澤 悠太 <input checked="" type="checkbox"/>
9	9/18	外国生まれ結核患者の 増加とアジアの結核	ベトナム結核コホート研究を通じて、わが国に侵入するアジアの結核の特徴と対応策について学びます。	結核研究所 副所長 慶長 直人 <input checked="" type="checkbox"/>
10	9/25	結核菌の生き方	感染症史上最も人類の命を奪った病原体(結核菌)から生き抜くしくみを学びます。	新潟大学医学部細菌学 教授 松本 壮吉 <input checked="" type="checkbox"/>